

NEWS RELEASE (2026 年 10 月 14 日)取材依頼

鹿児島大学生が「#LoveKagoshima プロジェクト」を展開

鹿児島県観光連盟と連携し、学生目線で鹿児島の魅力を国内外へ発信

報道機関 各位

鹿児島大学法文学部地域社会コース 井原ゼミ(指導教員:井原 慶一郎教授)は、公益社団法人鹿児島県観光連盟と連携し、学生ならではの視点で鹿児島の魅力を発信する観光プロモーション「#LoveKagoshima プロジェクト」に取り組んでいます。井原ゼミは、本プロジェクトの学生事務局として企画・運営を担い、取材・撮影や動画編集、SNS 発信に加えて、観光 PR や情報発信に関する提言活動も行っています。

このたび、10 月 23 日に仙巖園での現地取材を実施します。当日は取材風景の撮影や、関係者へのインタビューが可能ですので、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

【ポイント】

- 鹿児島県観光連盟と連携し、井原ゼミが「鹿児島県観光振興プログラム学生事務局」として企画・運営を担う学生主体の観光プロモーション
- 学生が観光施設・地域を取材し、動画を制作。SNS での情報発信に加え、観光 PR や情報発信について取材先へ提言

【取材案内】

日時 :令和 8 年 10 月 23 日(金) 15 時 00 分～

集合場所 :鹿児島中央駅改札前(鹿児島市)
※鹿児島中央駅 15:14 発、仙巖園駅 15:21 着の列車で移動予定
(列車内、仙巖園駅の様子から撮影し、仙巖園での撮影は 15:30 頃からを予定)

取材予定内容 :①学生による現地取材・撮影の様子
②プロジェクト参加学生へのインタビュー
③鹿児島県観光連盟担当者へのインタビュー

※仙巖園内での報道取材・撮影には、仙巖園への事前申請が必要となります。取材をご希望の場合は、仙巖園公式サイトの「取材・撮影・広報のお問い合わせ」フォームから別途申請をお願いいたします。
※別日での取材や追加素材の提供についてもご相談可能です。

【プロジェクトの詳細】

井原ゼミは、2026 年度の活動として、鹿児島県観光連盟と連携し、学生主体の観光プロモーション「#LoveKagoshima プロジェクト」に取り組んでいます。本プロジェクトは、県観光連盟海外誘致部から井原ゼミへの協力依頼をきっかけに始動しました。井原ゼミは「鹿児島県観光振興プログラム学生事務局」として、プロジェクトの企画・運営を担っています。

テーマは「学生の目線で、鹿児島島の新しい魅力を世界へ」。街の風景、自然、食、文化、人々の営みなど、身近なところにある「誰かに伝えたい魅力」から地域を代表するスポットまで、学生ならではの視点で捉え、動画や写真を通じて国内外へ発信します。取材・撮影・編集・SNS 発信に加え、取材を通して気づいた点を整理し、観光 PR や情報発信、利用体験の向上などについて取材先へ提言することも活動の特徴です。

現在、県内各地で取材活動を展開しており、10 月以降も 2027 年 1 月末までの間で順次実施予定です。制作した動画は、鹿児島県観光連盟海外誘致部が運用する Instagram で順次公開されます。また、鹿児島高等学校情報ビジネス科も参加しており、参加校や活動地域は今後順次拡大していく予定です。

【これまでの活動実績】

- ・シェラトン鹿児島にて、館内・客室・アフタヌーンティー等を取材し、動画制作および提言を実施。
- ・いおワールドかごしま水族館にて、館内展示や見どころを取材し、動画制作および提言を実施。
- ・沖永良部島および与論島にて、観光資源や地域の魅力を取材。

【関連情報】

<プロジェクト特集ページ>

<https://www.kagoshima-kankou.com/feature/lovekagoshima>

<ゼミ概要>

井原ゼミは、アートマネジメントの手法を通じて地域活性化について学ぶ学生集団です。

これまでの活動: <https://kadai-houbun.jp/seminar.info/?pid=111>

ゼミ生: 2 年生…7 名 / 3 年生…7 名

指導教員: 井原 慶一郎(法文学部教授、芸術文化デザイン論)

本件に関する取材・撮影・インタビューを歓迎しております。

取材を希望される場合は、事前に下記お問い合わせ先までご連絡ください。

また、別日での取材調整や、追加素材の提供も可能ですので、お気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

法文学部 3 年 藤内 理緒(トウナイ リオ) E-mail: tonairio7@gmail.com

(指導教員: 井原 慶一郎(イハラ ケイチロウ) E-mail: ihara@leh.kagoshima-u.ac.jp)
